

新型コロナウイルスと妊娠に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2020年7月31日～2023年3月31日

〔研究課題〕

妊婦に対する COVID-19 の影響を検討する国内多施設共同前向きコホート研究

〔研究目的〕 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、妊娠中の感染の影響についても調査が行われてきました。現在のところ新型コロナウイルス感染による妊娠への影響はほとんどないと考えられていますが、これらの報告は全て海外からの報告であり、しかも、小規模の調査結果にすぎません。本研究では、新型コロナウイルス感染が妊娠に与える影響を、日本国内の複数の医療機関のデータを用いて調査することで、新型コロナウイルス感染の母体・胎児・新生児に与える影響を検討することを目的としています。

〔研究意義〕

新型コロナウイルス感染症の妊娠への影響が日本のデータとして解明されれば、妊婦さんが安心して分娩を迎える準備に役立ちます。

〔対象・研究方法〕

対象は 2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日に当院で分娩を行った方のうち、入院前検査にて新型コロナウイルス感染症診断のため PCR 検査を受けた方です。新生児も対象となっております。

診療録を用いて母体の既往歴・妊娠分娩経過(妊娠合併症、身体所見、検査結果、分娩週数、分娩様式等)、新生児経過(身体所見、検査結果等)に関する情報を収集して、新型コロナウイルス感染の有無と妊娠分娩経過との関連を解析します。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部産婦人科学講座、他研究参加施設(慶應義塾大学病院、昭和大学江東豊洲病院産婦人科、埼玉医大総合医療センター産婦人科、慈恵医科大学産婦人科、京都大学産婦人科、東京女子医科大学産婦人科、さいたま市立病院産婦人科、社会福祉法人康和会 久我山病院)

研究代表者:田中 守(慶應義塾大学病院産学婦人科)

〔個人情報の取り扱い〕

本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：木戸浩一郎（帝京大学医学部産婦人科学講座准教授）

所属： 帝京大学医学部産婦人科学講座

住所： 東京都板橋区加賀2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線 30325]